

取組名	「たかくまふれあいの森」の再整備等について	
署等名	大隅森林管理署	
取組を行う背景・経緯	大隅森林管理署では、平成10年度から鹿屋市門田国有林の一部を、森林環境教育用フィールド（たかくまふれあいの森）として整備を行い、毎年、小・中学生を対象に森林環境教育を実施している。しかし、経年による施設の老朽化や降雨後に歩道が滑りやすい、あるいは既存の森林教室用パネルが説明しづらいという問題がある。	
取組の概要	取組の内容としては、手すり・ベンチ等の新たな設置や、滑りにくくするための歩道の改良等を行うとともに、森林教室の内容を充実させるためのパネルの作成等、新たな教材の開発を行う。	
期待される効果・成果	森林環境教育用フィールドの再整備や森林教室の内容の充実を図ることで、大隅署のPRがさらに推進される。	